

いつもお世話になっており、誠にありがとうございます。

この度皆様方のお陰で 20 年間にわたり経営してきた(株)材料・環境研究所を 2022 年 7 月 7 日に清算登記、閉鎖し、改めて個人企業 材料・環境研究所を発足させました。株式会社閉鎖の理由は、経営に行き詰まったのではなくて、限られた将来の時間を有効に使い、重点主義の仕事を進めたいと思い、変革しました。

引き続きコンサルティング契約を継続いただいたクライアント殿には心から御礼申し上げます。サービスの密度を上げて、問題解決に励みます。

1) コンサルティング業務の推進

2) さびの基本と仕組み 腐食の常識 (第 3 版) 出版の執筆

第 2 版の内容を大幅に刷新したいと考え、松村先生と長野に加え、新たに兵庫県立大学の名誉教授、元工学部長内田先生にお願いして、3 人の共同執筆で予定しています。

3) 学会関連業務

① 腐食防食学会関西支部顧問

② 腐食防食学会中国・四国支部顧問

4) 生きがいと認知症防止対策としての英語および中国語会話

英語と中国語の文法及び発音のリズムが良く似ているので、英語のリズムで中国語を聞くようにすると、分かりやすく感じます。この調子で中国語の会話力アップに取り組む。

神戸市東灘区の住宅街の真ただ中にある自宅の玄関でアライグマの親子連れ 4 匹に遭遇し、驚きました。6 月も後半、庭の花壇から夜 9 時頃 4 匹がにゅっと出てきました。近所の植木職人さんが当日当家の隣家の畑の雑草を手入れしたため、居場所の無くなったアライグマ一家が庭に侵入して来たのではないかとっていました。今でも、いつ現れるかもしれないと注意しています。文献から取ったアライグマの写真を示します。愛苦しい感じですが、大変獰猛な動物とのことです。アライグマはペットとして飼育することを禁じられています。



写真 アライグマ (英名 raccoon)



以 上